## 2024年 山形県卓球選手権大会(ジュニアの部) 兼 2025年 全日本卓球選手権大会山形県予選会(ジュニアの部) 大会要項

## ※内容変更となる場合があります。

1名称2024 年 山形県卓球選手権大会(ジュニアの部)兼2025 年 全日本卓球選手権大会山形県予選会(ジュニアの部)

2 期 日 2024年10月12日(土) 開会式 午前9:00~

3 会 場 山形県総合運動公園体育館 午前8:00開館 住所 天竜市山王1-1 TEL 023-655-5900

4 主 催 山形県卓球協会

5 後 援 山形県教育委員会、(公財)山形県スポーツ協会、山形県高等学校体育連盟 (予定)

6 協 賛 日本卓球株式会社

7 競技種目並びに競技開始時刻(予定) 【 】は全国大会の代表数を示す。

① ジュニア男子シングルス 午前  $9:30\sim$  【3+1=4】

② ジュニア女子シングルス 午前 9:30~ [3+1+1=5]

8 参加人員 ①地区支部別代表数は、下表による。

種目	推薦	山形	鶴岡	米沢	酒田	新庄	西村山	北村山	置賜	合計
ジュニア男子シングルス	*	64	32	24	16	12	12	12	16	188
ジュニア女子シングルス	*	32	24	16	12	12	12	12	16	136
合 計	*	96	56	40	28	24	24	24	32	324

- ②推薦出場については、下記のとおり認める。
  - (1) 前年度ランキング8位まで (高校2年生以下)
  - (2) 本年度国スポ県予選少年の部6位まで(高校2年生以下)
  - (3) 本年度県高校総体ベスト8 (高校1・2年生)
  - (4) 前年度県選手権(カデットの部:14歳以下)ランキング8位まで
  - (5) 本年度県中学総体ベスト8まで
- 9 試合方法 1ゲーム11本、5ゲームマッチのトーナメント方式による。 ジュニア女子シングルスにおいては、準々決勝敗退者(ベスト8)4名による 代表決定戦(リーグ戦)を行う。
- 10 参加資格
  - ① 本大会に出場する選手は、2024年度(公財)日本卓球協会に登録済みの者。
  - ② 日本国籍を有する者。
  - ③ 本大会は、該当年齢より上の種目に参加できる。例えば、バンビ、カブ、ホープスの該当年齢の者が地区予選会に出場し、代表権を得ればジュニアに出場できる。
- 11 競技規則
  - ① 現行の日本卓球ルールによる。タイムアウト制は準々決勝より適用する。
  - ② ゼッケンは2024年度(公財)日本卓球協会指定のものを使用すること。
  - ③明らかに色の異なる競技用ユニフォーム2種類以上を持参すること。
  - ④ ラバーをラケット本体に貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとしてJTT

Aが公認した接着剤のみを使用すること。

- ⑤ 全選手を対象にラケット検査を無作為に行う。試合後のラケット検査で陽性となった場合、大会期間中ラケットを本部預かりとする。
- 12 使用球 ニッタク球プラスチック40mmホワイト(プレミアムクリーン)
- 13 審 判 原則として敗者審判制とする。 ただし、第1試合については事務局にて割り当てする。
- 14 参加料 1人 1,200円
- 15 申込方法 別紙参加申込書に必要事項を明記し、<u>所属地区協会に申し込むこと。個人・チームから県協会への直接申し込みは一切受理しない。</u>各地区は一括して、申込データにて県協会事務局に申し込むこと。 データ送付先 yamagata-tta@outlook.jp

参加料は各地区一括し、以下に振込みすること。 山形銀行 寒河江中央支店 普通 0426687 山形県卓球協会 会長 奥山淳一

16 申込期限 2024年9月25日(水)

組合せは9月28日(土)頃組合せ委員会による。

- 17 表 彰 各種目3位までを表彰する。
- 18 全国大会 日時 2025年1月21日 (火) ~26 (日)

場所 東京体育館

東京都渋谷区千駄ヶ谷1丁目17-1 TEL 03-6380-4832

全国大会への代表権を獲得した者は、大会当日中に参加料を添えて出場申込を 行うこと。(参加料はシングルス3,000円)

本大会の上位者から順に全国大会出場の権利を与える。あらかじめ、全国大会 に出場できないことが明確な場合は開会式前に大会事務局に申し出すること。 なお、全国大会に申込した者は、病気やケガなど、やむを得ない事情を除き、 自己都合による棄権を認めない。

- 19 そ の 他 ① やむを得ず大会を中止とする場合は山形県卓球協会ホームページにてお知ら せする。 (http://www.ytta.net/)
  - ②開会式前の公式練習は会場準備が出来次第行う。
  - ③感染症対策は各自で行うこと。
  - ④前年度優勝者は必ず優勝杯を持参すること。
  - ⑤主催者並びに本大会が認めた報道機関により、競技結果、参加者の写真・映像を SNS・広報資料などで掲載することがある。

以上